

研究に関するお知らせ

国立健康危機管理研究機構臨床研究センターでは、COVID-19に関連した臨床情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。

■ 研究課題名

COVID-19の医療提供体制構築に資するデータ活用およびデータ活用基盤の国際比較

■ 研究の目的

感染症臨床研究ネットワーク事業（iCROWN）が保有するデータは、COVID-19の重症化因子の特定や治療方針の策定など、様々な目的で活用されてきました。一方で、そのデータの収集には多くの時間が必要でした。感染症の流行抑制には迅速な医療政策の策定と対応が不可欠であり、そのためには、より効率的なデータ収集と活用基盤の構築が必要だと考えています。本研究では、iCROWNが保有するCOVID-19の臨床情報とシンガポールの感染症センターで収集されたデータやデータ収集プラットフォームを比較し、日本とシンガポールで医療提供体制にどう違いがあったか、また感染症レジストリの現状把握と課題の抽出を行います。

■ 研究の対象となる方

2021年1月から2025年3月までの間に、iCROWNのデータベースに登録された方（ただし、このデータベースでは、患者さん個人が特定されない形でデータが保有されています。）

■ ご協力いただく内容

上記の対象期間中に記録された診療情報（年齢、性別、発症日、入院日、基礎疾患、併存疾患、生活習慣、出生国、人種、COVID-19の罹患に関わる疫学的情報、内服歴・治療歴、妊娠の有無やその経過、身長・体重、以前のCOVID-19感染歴やワクチン接種歴、入院時の症状・徴候や全身状態、薬剤や酸素などその他の治療の状況、合併症、転帰、臨床検査結果（新型コロナウイルスやその他の病原体検査を含む）、臨床画像所見など）を研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に従って個人情報保護を確保し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■ 研究期間、研究責任者および共同研究機関

研究期間：研究の実施許可日より2028年3月31日までの間

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター データサイエンス部
数理疫学室 浅井 雄介

共同研究機関：シンガポール国立感染症センター（National Center for Infectious Diseases）

■ お問い合わせ先

国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター

住所：東京都新宿区戸山1-21-1

電話：03-3202-7181

担当者：国立健康危機管理研究機構 臨床研究センター データサイエンス部
数理疫学室 浅井 雄介

iCROWNに関する情報はこちらをご参照ください（<https://icrown-portal.jihs.go.jp/>）。

作成日： 2026年1月5日 第1.1版